

ギカイだより

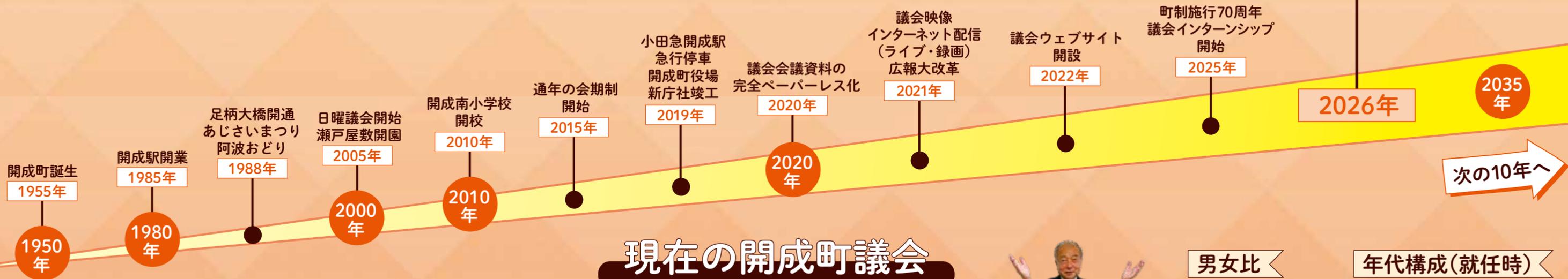


議会ウェブサイト
トップページ

かいせい町民フェスタに今年も参加します

開成町議会は、「かいせい町民フェスタ2025」で今年も、議員と気軽におしゃべりする「何でも相談」ブースや、3階で議場見学、議会探検ツアーを行います。皆さんぜひお越しください。

令和8年3月20日(金) 開成町役場3階議場 他
10:00～15:00



現在の開成町議会

～議会の“今”と“これから”～ 70周年から次の10年へ

開成町議会は、合併時(1955年)、酒田村 村議14名、吉田島村 村議12名、合計26名で合併特例として発足しました。合併後の最初の4月に行われた選挙において、町議会議員は定数16名で選挙の結果、旧酒田村から11名、旧吉田島村から5名でスタートしました。

この時の投票率は95%を超えており、直近の投票率約50%と比べると驚くべき数字です。

人口の増加とともに議員定数も徐々に増加し、1975年(昭和50年)には議員定数22名となりましたが、人口は増加を続ける一方で、議員定数は削減し、2011年から現在の12名になりました。

現在の12名は、旧酒田村と旧吉田島村からそれぞれ6名であり、バランスの取れた体制になっています。

議会のこの70年の歴史は、早くから議会改革に取り組み、先輩方のご尽力や行政の理解もあって様々な成果を挙げてきました。近年では、議場を夏休み期間に自習室として一般開放し未来ある子どもたちに議会に関心を持ってもらえるよう議場で模擬議会を行うなどの取り組みを行っております。また、新たに移り住まわれた多くの方々にも、町と議会をよく知っていただき、身近に感じていただきたいとの考えから、特に広報改革に力を入れ、議会だよりの思い切った刷新や、動画を多く取り入れた専用のウェブサイトを立ち上げ、子どもから高齢者の方々まで幅広く知っていただくよう努めております。

現在では議会独自のウェブサイトのアクセス数が年間16,000件を超えるようになりました。

次の節目に向けてこれからの議会のあり方を検討し益々町民の皆様と親しまれる・身近な議会となるよう今後も真摯に寄り添い歩んでまいります。

開成町 議会議長 山本研一

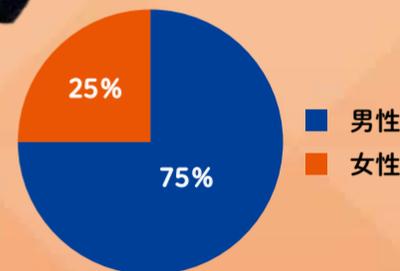
人口と議員数



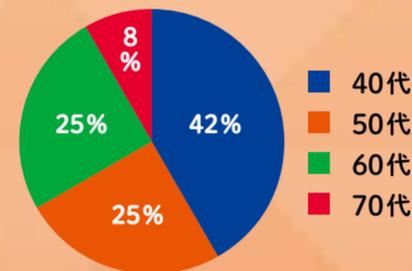
議員一人当たりの住民数



男女比



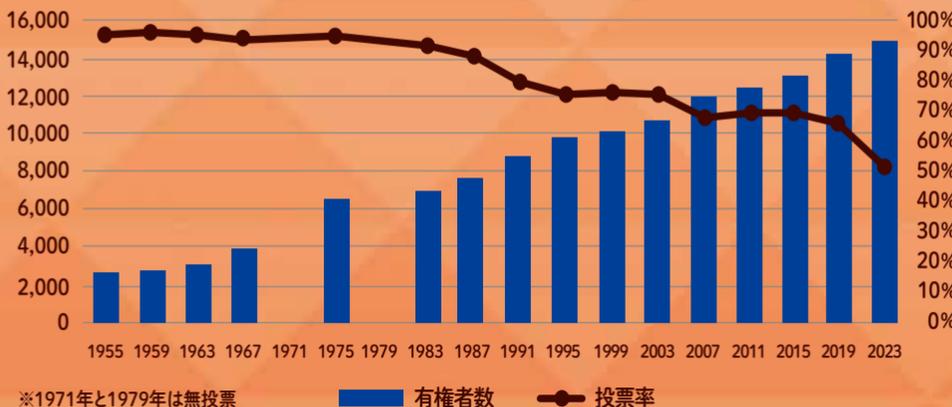
年代構成(就任時)



議員報酬は?
260,000円(税込み)

議員定数は?
12名

有権者数と投票率



県外 行政視察

行政視察とは、行政が抱える諸課題の解決、事務事業の比較、政策研究のため、先進的な取り組みを学びに行くことです。

令和7年10月14日から15日まで、議員12名全員で岐阜県美濃加茂市へ行政視察に行きました。視察を終えてどのように議員活動に生かしていくか、公費を使って得たものとは。

美濃加茂市

総務経済常任委員会
委員長 吉田 敏郎

・自治会支援、自治会改革とは

県外行政視察は「自治会支援」をテーマに岐阜県美濃加茂市の「まちづくり課」に伺った。

まちづくりを『地域の誰もが幸せで安心して暮らせる、住みやすい社会を作る活動』として捉え、行政と自治会が協働で地域の資源をいかしながら「自分ごと」として活動している姿が印象的であった。

自治会活動における課題解決の事例を集めた「美濃加茂市自治会事例集」等を作成し、特徴的な自治会の取り組みを紹介、その活動を他の自治会に知ってもらうことで自ら解決策を見出せるようにしていた。

自治会の規模も構成も自治会ごとに異なるため、行政が画一的な提案をするのではなく、他の事例を参考としながら、自治会が自ら課題解決をする姿は、よりよい自治会を作っていくために大変参考となった。



議員一人一人の視察所感(感想)はウェブサイトでご覧いただけます。



議員一人一人の視察所感(感想)はウェブサイトでご覧いただけます。

美濃市

教育民生常任委員会
委員長 清水 友紀

- ① 中学校すべての部活動を地域移行
- ② 小学校低学年の通知表廃止

美濃市は、人口約1万8千人・世帯数約7千戸と、本町と同規模。

①生徒にとっては活動の選択肢が広がり、教員にとっては偏りなく生徒達を見る余裕ができるなど、教育長らは良い効果を認めていた。

②評価制度がなくなったことで、児童のみならず教員たちに心の余裕が生まれ、各々の対話が増えたと前向きに評価していた。不登校対策の提携先の医者から、抜本的に学校の当たり前を見直したらどうか、とのアドバイスがあったそうだ。

教員の成り手不足や不登校児童数の増加という課題に向き合い、長年の当たり前を見直し変化を促すことは、必要なことなのだ。

美濃市の教育長の熱い思いで、背中を押していただく機会となった。



忙しいあなたへ

ほぼ10分でわかる 議会審議結果ハイライト

令和7年開成町議会 11月随時会議議案審議結果

全員賛成で可決しました

11月
随時会議



議決日	提出	議案名 ※本会議の様子は右QRコードよりご覧ください。	審議結果	内容
11月 21日	町長	開成町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	可決	人事院勧告及び神奈川県人事委員会の給与等に関する勧告に鑑み、職員の給料月額並びに期末手当及び勤勉手当の支給率を改定
		令和7年度開成町一般会計補正予算(第5号)について	可決	歳入歳出それぞれ44,053千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,635,695千円とする。
		令和7年度開成町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決	歳入歳出それぞれ232千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,577,367千円とする。
		令和7年度開成町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	歳入歳出それぞれ1,322千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,673,777千円とする。
		令和7年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	歳入歳出それぞれ66,661千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ674,126千円とする。
		令和7年度開成町水道事業会計補正予算(第2号)について	可決	収益的支出を1,751千円、資本的支出を294千円増額し、歳出予算の総額を425,296千円とする。また、資本的支出の補てん額を115,035千円から115,329千円に増額する。
		令和7年度開成町下水道会計補正予算(第1号)について	可決	資本的支出を1,246千円増額し、歳出予算の総額を885,267千円とする。また、資本的支出の補てん額を120,471千円から121,717千円に増額する。

★山本研一議長は採決に加わりません。

令和7年開成町議会 12月定例会議議案審議結果

全員賛成で可決しました

12月
定例会議



議決日	提出	議案名 ※本会議の様子は右QRコードよりご覧ください。	審議結果	内容
12月 5日	町長	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なしとして議決	人権擁護委員のうち、一人の任期が令和8年3月31日をもって満了になるため、小野 弘之氏を引き続き法務大臣へ推薦
		開成町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定することについて	可決	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律において児童福祉法の一部が改正され、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める必要が生じたため、条例を制定
		開成町民センター条例等の一部を改正する条例を制定することについて	可決	開成町民センター及び町学校施設使用の使用料の額を引き上げる改正を行う。
		開成町福祉会館条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	福祉会館の使用料の額を引き上げる改正を行う。
		開成町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例を制定することについて	可決	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準等の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
		開成町重度障害者等年金給付条例を廃止する条例を制定することについて	可決	重度障害者等年金制度の運用開始(昭和56年)後、障がい者向けの事業は整備が進んでおり、年金制度が一定の役割を終えている現状を踏まえ、開成町重度障害者等年金給付条例を廃止する。
		指定管理者の指定について(地域集会施設)	可決	開成町地域集会施設条例第6条の規定により、指定管理者に開成町内の各地域集会施設の管理を行わせるため、指定管理者の指定を行う。(※町の提案理由どおり内容を転載しています。)

★山本研一議長は採決に加わりません。



多くの意見を **まちづくり** に 反映させるために



開成町議会では様々な団体と意見交換会を行ってきました。そこでいただいた意見は、議員全員で共有し、議会として、また委員会として活用しています。

開成町議会では、例年様々な団体と意見交換会を実施してきました。

これまで当議会は、自治会を単位として議会報告会を行ったこともありました。

一方意見交換会は、各種団体に対して議会の現状を伝え、意見交換を行います。こうして様々な団体から、自治会とは異なる切り口で、より多面的に地域住民の皆様の意見を伺うことができます。

そこでいただいた意見は、広報広聴常任委員会で精査して、各委員会に今後の対応を検討してもらうもの、以後の一般質問で取り上げる予定のものなどに振り分けます。また必要があれば所管する担当課に意見を伝え、町の対応を当該団体に返すなどの対応もとります。

これまでも、「開成町消費者の会」や「開成町農業委員会」、「開成町スポーツ協会」などの皆様と意見交換会を実施してきました。そして令和7年10月21日には「ゆめクラブ開成（開成町老人クラブ連合会）」との意見交換会を行いました。そこで得られた気づきを、何名かの議員は、さっそく12月定例会における一般質問に反映させました。

このように意見交換は、やって終わりではなく、そこから得られたものを一般質問で取り上げたり、委員会での調査に加えることもあります。

令和7年度は、さらにもう1度回意見交換会が予定されており、その様子は、次号228号のギカイだよりで報告予定です。



委員会のとりまとめ状況を
ゆめクラブ開成 小川会長に手渡す井上委員長

シリーズ：委員会報告2 総務経済常任委員会

所管事務調査項目は 「自治会の現状と課題について」

「自治会の現状と課題について」を調査項目とした当委員会では、現状と課題を把握するために、自治会長へのアンケートを実施した。

項目の選定にあたっては、各委員からの80項目を超える提案を精査し決定した。

同時に地域防災課より提供された過去のアンケート結果等も参考にすることとした。

アンケートは10月の県外行政視察に生かせるよう、9月中に回答をいただき、委員会で検討を重ね、視察先での質問事項へ反映させた。

開成町の自治会は、構成も規模も異なるところもあるが、担い手の不足など共通する課題もある。

今後はアンケートを更に精査し、県外行政視察の成果等も参考にしながら、全自治会共通の課題解決に提言・提案できるよう邁進していく。



南海トラフ地震予測の根拠も！

11月21日 県町村議長会による議員研修に参加

「神奈川県町村議会議長会 令和7年度自治功労者表彰式」に併せて「町村議会議員研修会」が仙石原文化センターで開催されました。

講師は京都大学名誉教授 尾池 和夫先生で、「地震を知って震災に備える～歴史から読み解く神奈川の未来～」というテーマでした。

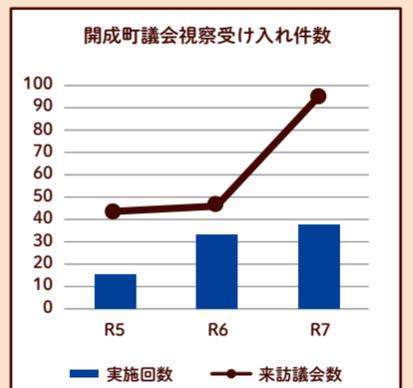
当日は、約90分の間に100枚以上のスライドが使用されて、地震や津波発生のメカニズムから、南海トラフ地震予測の根拠など、実に幅広い分野の内容でした。

「安全と安心の関係 正しく恐れる」では、防災グッズや正しい避難方法の他、行政や議員の果たすべき役割にも触れられ、今後の議員活動に役立つ内容でした。

高まる注目、増える視察

近年、開成町議会には多くの議会からの視察が訪れています。令和5・6年度には合計90議会、令和7年度は現時点の予定を含めて95議会の視察を受け入れる見込みで、全国の市町村議会（1,718議会）の約1割が来訪している計算になります。

特に令和7年度の傾向としては、市議会からの視察割合が増加しています。また調査項目は、令和4年度は庁舎など行政にかかわる内容もありましたが、近年は議会の「広報改革」「議会だより」「議会改革」などの項目が大きな割合を占めています。



議員が聞いた！ 一般質問

今とこれから
12月定例会議では11名中8名(議長は除く)が登壇しました。

町のさまざまな課題等について、町に考えを聞くのが「一般質問」。ここでは各議員の質問について要点をお知らせします。

スマホで議会を見よう！
傍聴しなければわからない議員の姿を映像で。リアルな雰囲気、伝わります。
開成町議会 議会中継

子育て・教育
石田 史行 議員
1. 不登校やいじめといった学校現場の課題について問う

問 不登校児童生徒の現状と対策は。(人数は令和6年度)
答 本町の不登校児童生徒数は、小学生21名、中学生38名となっており、教育委員会事務局にスクールソーシャルワーカーを配置し、家庭環境を通じた働きかけにより保護者と連携し、支援体制を充実させている。
問 いじめの認知件数の推移と対策は。(件数は令和6年度)
答 認知件数は、小学校266件、中学校46件となっている。教職員が組織的にいじめ根絶に向け対応していくとともに、町教育委員会としても町の担当者会議での幼少中の連携や、伴走支援を引き続き行っていく。

安全・安心
前田 せつよ 議員
1. AED・通学路等の整備について問う

問 AEDの設置状況は、町域で24時間利用できる環境が整っていないため十分とは言えない。公共施設において、屋外設置に取り組む考えは。
答 24時間使えるAEDの設置については、AEDの適正配置等の調査研究をしながら、今後、判断させていただければと考える。
問 マンホールの蓋を使って、まちの魅力をPRできる「マンホールカード事業」を提案する。見解を問う。
答 関係人口(町外からの来訪者)の増加に繋げている事例もあると承知している。下水道事業の現状や課題を踏まえ判断していきたい。

子育て・教育
吉田 敏郎 議員
1. 教育現場の現状と課題を問う
2. 各種団体補助金に会長職手当の加算を

問 教職員による性暴力防止対策は。
答 予防・未然防止の取り組み、早期発見と対応の迅速化で対応していく。
問 労働基準法の少なくとも45分または1時間の休憩を取っているのか。
答 働き方改革がもっと進めば45分確実に取れる可能性があると考えます。
問 開成小学校のトイレ等の早期改修を。
答 全体を通して改修する中でトイレも手を付けていくことを考えている。
問 各種団体補助金に会長職手当の加算を。
答 協働の重要性は理解している。しっかり寄り添う対応を約束する。

安全・安心
寺野 圭一郎 議員
1. 地域防災を支える消防団員の現状と充足策は

問 地域防災を支える消防団員の現状と充足策は。
答 地域防災の中核であり団員確保が喫緊の課題。条例定員108名に対し93名と不足が続く中、協議会を設立し、自治会や企業との連携、啓発活動や訓練など多様な活動を展開。課題は昼間の動員力不足や即応力の脆弱性であり、ライフスタイルの変化に対応した団員確保と活動維持が重要。処遇改善や資格取得補助、分団運営費補助など具体策を進め、入退団の均衡も改善傾向にある。今後は災害リスク増大に備え地域全体との協力体制を強化し、防災力向上と安全・安心なまちづくりを目指す。

子育て・教育
清水 友紀 議員
1. 「教育のまち」「スポーツのまち」、足柄の中心地にふさわしい教育環境を

問 ダンス部やバドミントン部を要望する子どもの声が多いが町の考えは。
答 他町と連携して実施など可能性はあるが、経費等の課題がある。知恵を絞り、子ども達の選択肢を増やし、夢を奪わないように頑張っていく。
問 今、そしてこれからの、「教育のまち」についての思いは。
答 開成町は「教育のまち」である。学習支援員や介助員の町費での確保、県内でも先進的な部活動の地域展開などは、教育を大切に作る姿勢を常に持っている証。不登校、教員の働き方などの課題にも、正面から取り組み続ける。今後も、子ども達を中心に据えた取り組みを重ねていく。

都市形成・住環境
佐々木 昇 議員
1. 町民に親しまれる公園を

問 松ノ木河原第1公園にインクルーシブ遊具の設置を。
答 今後、対応していくように努力をしていきたいと思う。
問 本町に大型遊具の設置公園を。
答 厳しい状況だと思うが、今後、線引き見直しをした中で、新たな市街地に生み出される第3地区等に適地があれば、積極的に考えたいと思う。
問 開成水辺スポーツ公園にインクルーシブ遊具の設置を。
答 インクルーシブ遊具の導入には努力をしていきたい。町の意向と利用者の考えを総合して考えていきたい。

健康・福祉
今西 景子 議員
1. 高齢者が充実して暮らせるまちづくりについて問う

問 開成町は高齢化率こそ低いものの人口規模からすると高齢者の数が足柄上郡の中で最も多い。老人クラブ、シルバー人材センターなどの社会参画の機会や居場所の確保、高齢者を見守る民生委員の支援、スマホの普及や孫世代の子どもとの多世代交流等、高齢者福祉の充実は。
答 地域の方々の支援をしっかりと行っている。それぞれ御要望、御要望があるのであれば、検討を進める。
問 介護報酬の地域区分が近隣市町で最も低いことへの対応は。
答 介護サービスの維持や今後の需要増に備え、国に要望している。

協働・財政・広域連携
山下 純夫 議員
1. 入札の仕組みについて問う
2. 開成駅の乗降客数増加策は

問 入札結果について、全ての金額を税込みまたは税抜きで揃えるなど、一層分かりやすくする工夫の余地があるか。
答 落札価格、予定価格の何れも税抜き税込みの金額を併記で対応する。
問 税抜き・税込み併記への変更は、新年からかまたは新年度からか。
答 新年1月の公表分からは、併記する形で公表したい。
問 開成駅東口に駐輪場があればいいと思うが、町の見解は。
答 将来的には民間事業者に、御協力いただきながら整えていきたい。

～経験しないとわからない～
開成町議会インターンシップ
(就業体験)を募集中です

開成町議会では、学生・生徒の皆さんに、議会本会議や議会運営委員会、その他の委員会に関する業務を体験していただくインターンシップを実施しており、今年度最後の募集を行っております。
「議会ってどのような仕事?」「町役場への就職を検討しているけど議会に実習について何になるのだろう?」と不安を感じる学生・生徒の皆さん!

皆さんの時間を無駄にすることはしません!
議員12人はそれぞれの未来に繋がる議会の仕事を体験してもらえよう準備してお待ちしております。議会事務局職員は3人います。「公務員って正直、大変?早く帰れるの?休みはとれるの?」など、ざっくばらんな話も5日間を通して、たくさんお話しています。
一人ひとりのペースに合った実習、そして、5日間全て参加できなくても「この日なら参加できます」という相談も可能です。
ぜひ、この記事を読んでいただいた皆さん、一度、議会事務局にお問い合わせください。丁寧に説明させていただきます。必ず今後の人生に生きる実習をお約束します。

実習1日目 令和8年2月19日(木) オリエンテーション(議会、町、議会事務局の紹介、実習事務説明等)
実習2日目 令和8年2月20日(金) 2月随時会議事務、議会全員協議会、議会運営委員会に係る事務
実習3日目 令和8年3月4日(水) (3月定例会議第2日目) 定例会議関係事務(議会ライブ中継・一般質問感想動画撮影・傍聴者受付など)
実習4日目 令和8年3月5日(木) (3月定例会議第3日目) 定例会議関係事務(議会ライブ中継・一般質問感想動画編集・傍聴者受付など)
実習5日目 令和8年3月18日(水) レポート発表・提出、議員との意見交換等

ご飯が食べれることも いっぱい通える塾

優塾

ちょっと 体験授業お待ちしております
他と違う塾 連絡先 080-7597-2261
開成町吉田島2645-18

空調・給排水・衛生設備・上下水道工事・設計・施工

shsei 株式会社 神成工業

本社 南足柄市狩野672 (電話:0465-74-0393)
開成営業所 開成町吉田島3803-1 (電話:0465-83-3387)

「ギカイだより」のご愛読ありがとうございます。
紙面の更なる充実のために、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケートは はこちらから ➡